

北海道トラック協会が提供する助成金制度等概要一覧（平成27年度）

（公社）北海道トラック協会

項 目	助成額等	備 考
近代化基金融資 （一般）	利子補給率 0.4% （低公害車の購入・ 省エネ関連機器導 入：0.6%）	トラック・荷役機械の購入や物流施設の整備、近代化に向けた設備投資等に係る融資の利子を一部助成します。
（ポスト新長期融資）	利子補給率 0.6%	ポスト新長期制に適合する車両購入費用に係る融資の利子を一部助成します。
信用保証協会保証料助成	助成額 保証料の 1/2 （上限 30,000 円）	金融機関から融資を受ける際に、信用保証協会の保証を得るために支払った保証料の一部を助成します。
グリーン経営促進助成 新規 更新	助成額 30,000 円 20,000 円	グリーン経営の認証取得または更新に要した費用の一部を助成します。
低公害車導入促進助成 CNG 車（4 t） CNG 車（2 t） ハイブリッド車（4 t） ハイブリッド車（2 t）	助成額 450,000 円 180,000 円 340,000 円 100,000 円	天然ガス車及びハイブリッド車の購入費用の一部を助成します。 国交省、全ト協、北ト協 3者の協調助成です。
CNG車燃料助成 天然ガス 1 m ³ 当たり	助成額 3 円	天然ガス車が充填した燃料費の一部を助成します。
エコドライブ推進助成	助成額 @40,000 円	燃焼式ヒーター等の導入費用の一部を助成します。 燃焼式ヒーター・蓄冷式クーラー・外部電源用パッケージクーラー・車載バッテリー式冷房装置
EMS・ドライブレコーダー機器等 導入促進助成 車載器及びデータ解析ソフト	助成額 〔EMS・デジタコ〕 上限 20,000 円 〔ドライブレコーダー等〕 上限 30,000 円	デジタコやドライブレコーダー等、エコドライブの実践や運転評価等の機能を有する機器の導入費用の一部を助成します。
大型・中型・けん引免許 取得助成	助成額（上限） 大 型 @50,000 円 中 型 @30,000 円 けん引 @30,000 円	従業員の大型免許・中型免許・けん引免許の取得に係る費用の一部を助成します。

項 目	助成額等	備 考
安全装置等導入促進助成 ・後方視野確認支援装置 ・アルコールインターロック ・携帯型アルコール検知器 (Gマーク認定事業所限定)	助成額 @20,000円 @10,000円 @10,000円	危険予測に効果があると思われる安全装置等の普及を図るため、導入費用の一部を助成します。
磁石式安全運転宣言者氏名板 作製助成	助成額(通常料金) @500円(850円)	トラックの外側に貼付ける、運転者のネームプレート(マグネット式)の作成費用の一部を補助します。
運転適性診断受診料助成 (一般診断) (一般診断_カウンセリング付) ※(初任診断) ※(適齢診断)	助成額(通常料金) @1,300円(2,300円) @1,300円(4,700円) @2,700円(4,700円) @2,700円(4,700円)	自動車事故対策機構と苫小牧ドライビングスクール(一部の診断なし)が行なう運転適性診断の受診料の一部を助成します。 ※ 義務診断
ドライバー突然死予防検査助成 ※ 若年者対象検査 ※ 中高年者対象検査	助成額 @1,500円 @1,500円	トラック協会が指定する検査の費用の一部を助成します。
睡眠時無呼吸症候群(SAS) スクリーニング検査助成 1次・2次検査費用	助成額 @半額(上限2,500円)	睡眠時無呼吸症候群(SAS)の早期発見・早期治療を目的とした「スクリーニング検査」費用の一部を助成します。
運転経歴証明書交付手数料助成	助成額(通常料金) @230円(630円)	自動車安全運転センターが発行する無事故無違反証明等の手数料の一部を助成します。
セーフティラリー参加費用助成	助成額(通常料金) @1,150円(3,150円)	セーフティラリー北海道への1チーム当たりの参加費用を一部助成します。
運行管理者一般講習受講料補助	助成額(通常料金) @2,100円(3,100円)	受講義務のある運行管理者一般講習の受講料の一部を助成します。
整備管理者選任後研修受講料補助	助成額(通常料金) @1,000円(2,000円)	受講義務のある整備管理者受講料の一部を助成します。
中小企業大学校旭川校受講料助成 全講座	助成額 受講料の2/3	中小企業大学校旭川校が実施する講座の受講料の一部を助成します。